

⑩ 生ごみの水切りにご協力ください

問 資源循環課(内線 129)

家庭から排出される生ごみの約80%は水分と言われています。水気を切ることで、燃えるごみを焼却する際の二酸化炭素の排出を抑えるだけでなく、悪臭やコバエの発生を防ぐことにもつながります。



【水切りのポイント】

濡らさない すぐに三角コーナーに入れず、新聞紙や紙箱などに置いて乾かしましょう。

しぼる 市販の水切りアイデアグッズを使ったり、三角コーナーに入れた生ごみにペットボトルの底を押し付ける。

乾かす お茶がらやティーバッグなどは、しぼることで乾きやすくなります。水分量の多いものは、天日干しで十分に乾かしましょう。

【生ごみ減量化機器・コンポスト等を利用する】

生ごみ減量化機器 電動で乾燥させ、生ごみを約1/7まで少なくできます。

コンポスト等 微生物の力で分解して堆肥化することができます。

※市では機器の購入費補助制度があります。詳しくはお問い合わせください。

少しの心がけが豊かな生活環境のきっかけとなります。ごみの適正な分別・排出にご協力ください。

⑪ 茨城シニアマスターに登録しませんか

問 登録：(福)茨城県社会福祉協議会 茨城わくわくセンター TEL 029-243-8989

制度：県 長寿福祉課 TEL 029-301-3326

県では、豊富な知識、経験、技能を持つ概ね60歳以上の方を「茨城シニアマスター」として登録し、学校や福祉施設、公民館での催し等に派遣しています。

皆さんも「茨城シニアマスター」に登録して、長年培った知識や技術等を地域のために活用してみませんか。詳しくはお問い合わせください。

⑫ 産業活性化コーディネーターをご活用ください

問 商工課(内線 510) 産業活性化コーディネーター 富田 TEL 080-7233-0856



産業活性化コーディネーターは中小企業支援のため専門家たちが豊富な経験とノウハウを活かし、積極的に企業を訪問しながら、適切なアドバイスを行います。

笠間市・城里町・小美玉市・茨城町・大洗町へ新たにコーディネーターが配置されています。相談は無料ですので、お気軽にご相談ください。

相談内容 補助金支援制度紹介、販路拡大、人材開発、専門家紹介、技術連携

⑬ エコ通勤チャレンジウィークを実施します

問 企画政策課(内線 555)

公共交通の利用を促進し、地球温暖化問題への関心を高めることを目的に「エコ通勤チャレンジウィーク」を実施します。自家用車やバイクの利用を極力控え、鉄道、路線バス、自転車、シェアサイクル、相乗りなどにご協力ください。アンケートに回答いただいた方を対象に、抽選で景品をプレゼントします。



対象 笠間市を含む県央地域9市町村のいずれかに住んでいるか、通勤・通学して期間中に公共交通や自転車を利用した方

実施期間 12月20日(火)～26日(月)